

(別紙) 推し活で日本のひなたプロモーション事業業務委託
企画提案の審査方法について

1 審査項目等

審査項目	審査の内容（審査の視点）	配点
目的の理解度	<ul style="list-style-type: none"> ・本事業の目的（大規模イベントやゆかりのコンテンツを契機とした誘客、認知度向上、リピーター獲得等）を十分に理解しているか。 ・ターゲット層の消費行動や心理特性を的確に捉えているか。 	15
企画の独創性・有効性	(1) コラボ対象の選定と適合性 <ul style="list-style-type: none"> ・提案されたコラボ対象の選定理由が明確であり、本県の観光プロモーションとの適合性・親和性が高いか。 	15
	(2) 周遊企画のインパクトと拡散性 <ul style="list-style-type: none"> ・周遊企画が、県内各地を巡りたくするような魅力的な内容となっているか。また、連携するコンテンツとのストーリー性や県内の観光地等の既存コンテンツとの親和性を十分に考慮した内容となっているか。 ・若い世代が興味を持つ仕掛け（SNS連動、デジタルツール活用等）が盛り込まれ、情報拡散が期待できるか。 	25
	(3) 独自提案の有効性 <ul style="list-style-type: none"> ・仕様書の必須業務に加え、予算の範囲内で事業効果をさらに高める独自のかつ効果的な独自のプロモーション提案がなされているか。 	10
実現可能性	(1) 権利調整の確実性 <ul style="list-style-type: none"> ・コラボ対象（著作権元・所属事務所等）やイベント主催者との権利調整・交渉について、実現性が高く、そのプロセスが明確かつ現実的に示されているか。 	10
	(2) 実施体制とスケジュール <ul style="list-style-type: none"> ・業務全体を通じたスケジュールや実施体制が適切かつ計画的か。 	5
	(3) 効果測定 <ul style="list-style-type: none"> ・SNSの波及効果等の測定方法が妥当であるか。また、具体的なKPIが提示され、その達成に向けた道筋が論理的に提案されているか。 	5
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・本業務を受託するに相応しい同程度の業務実績や熟練度があるか。 	10
経済性	<ul style="list-style-type: none"> ・提案価格に優位性はあるか。 ※同じ提案内容であった場合には安価な提案を採択 （1－提案金額/予定価格）× 配点（小数点第3位以下切り捨て）	5
合計		100

2 審査方法

選定委員会の各委員は、提出された企画提案書等及び説明内容を聴取し、1の項目ごとに、下表に基づいて評価・採点を

する。評価を以下の項目により5段階で点数化した上で、全委員の点数を合算し、合計得点を算出する。

基準	5点満点	10点満点	15点満点	25点満点
極めて優れている	5	10	15	25
優れている	4	8	12	20
普通である	3	6	9	15
不十分	2	4	6	10
極めて不十分	1	2	3	5